

## 令和3年度 広島市発達障害者支援センター事業実施状況報告

## 1 相談支援・発達支援

\* 就労支援に重点を置いた支援が行われたケースを除くすべてのケース

## (1) 延支援件数及び実支援人数

延支援件数: 1, 834件

実支援人数: 703人

(2)発達障害児 (者)年齢層	内 訳	実支援人数	割 合
	0～3歳(幼児期前期)		
4～6歳(幼児期後期)	18	2.6%	
7～12歳(小学生)	46	6.5%	
13～15歳(中学生)	35	5.0%	
16～18歳	41	5.8%	
19～39歳	315	44.8%	
40歳以上	122	17.4%	
不明	118	16.8%	
合 計		703	100.0%

(3)相談内容 (重複可)	内 訳	延支援件数	割 合
	相談の対象となっている児(者)が発達障害かどうか知りたい		
現在の生活に関することや、家庭で家族ができることを知りたい	1,285	59.5%	
利用できる制度について知りたい(手帳、年金、手当、障害福祉サービスなど)	59	2.7%	
診断・相談・支援を受けられる機関について知りたい	192	8.9%	
現在通学している学校、利用しているサービス等に関する相談をしたい	95	4.4%	
進路や将来の生活に関する相談をしたい	68	3.2%	
対応困難な状況の改善について相談したい(強度行動障害、ひきこもりなど)	59	2.7%	
今後の就労について相談したい	170	7.9%	
現在勤めている職場に関する相談をしたい	168	7.8%	
その他	20	0.9%	
合 計		2,160	100.0%

(4)障害種別 (医師による診 断がある場合は 診断名でカウント)	内 訳	実支援人数	割 合
	自閉症		
アスペルガー症候群	32	4.6%	
広汎性発達障害	95	13.5%	
注意欠陥多動性障害(AD/HD)	88	12.5%	
学習障害(LD)	10	1.4%	
その他(発達性言語障害・協調運動障害等)	27	3.8%	
不明(未診断含む)	290	41.3%	
合 計		703	100.0%

(5)相談依頼者	内 訳	実支援人数	割 合
	本人、家族		
関係機関	109	15.5%	
合 計		703	100.0%

(6)連携先の機関 (重複可) ※上位10機関 ※その他を除く	内 訳	件 数
	就労移行支援事業所	
相談支援事業所	58	
医療機関	49	
その他のサービス事業所	48	
企業等	22	
地域障害者職業センター	21	
就労継続支援事業所	14	
障害者就業・生活支援センター	10	
公共職業安定所	9	
特別支援学校	8	
上記以外の市町村行政機関	8	

## 2 相談支援・就労支援

### (1) 延支援件数及び実支援人数

\* 就労支援に重点を置いた支援が行われたケース

延支援件数: 15件

実支援人数: 9人

(2)発達障害児(者) 年齢層	内 訳	実支援人数	割 合
	18歳以下	0	0.0%
	19～39歳	7	77.8%
	40歳以上	2	22.2%
	不明	0	0.0%
合 計		9	100.0%

(3)障害種別 (医師による診断が ある場合は診断名でカ ウント)	内 訳	実支援人数	割 合
	自閉症	5	55.6%
	アスペルガー症候群	0	0.0%
	広汎性発達障害	3	33.3%
	注意欠陥多動性障害(AD/HD)	1	11.1%
	学習障害(LD)	0	0.0%
	その他(発達性言語障害・協調運動障害等)	0	0.0%
	不明(未診断含む)	0	0.0%
合 計		9	100.0%

(4)相談依頼者	内 訳	実支援人数	割 合
	本人、家族	7	77.8%
	関係機関	2	22.2%
合 計		9	100.0%

(5)連携先の機関 (重複可) ※件数があったもののみ	内 訳	件 数
	企業等	11
	就労移行支援事業所	3
	公共職業安定所	1
	障害者就業・生活支援センター	1